



平成30年2月9日

各 位

会社名 株式会社ファーマーズ
代表者名 代表取締役社長 金 武 祐
コード番号 2 9 2 9 (東 証 第 二 部)
問合せ先 総 務 部 部 長 新 谷 義 信
T E L 0 7 5 - 3 9 4 - 8 6 0 0

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は最近の業績の動向等を踏まえ、平成29年9月12日に発表いたしました平成30年7月期（平成29年8月1日～平成30年7月31日）の第2四半期累計期間連結業績予想及び通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成30年7月期 第2四半期累計期間連結業績予想数値の修正

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	3,100	△570	△570	△590	—
今回修正予想 (B)	3,670	△875	△845	△850	—
増 減 額 (B-A)	570	△305	△275	△260	—
増 減 率 (%)	18.4	—	—	—	—
(参考) 前期第2四半期実績	2,009	△497	△480	△484	—

2. 平成30年7月期 通期連結業績予想数値の修正

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	6,000	130	140	100	3.44
今回修正予想 (B)	7,500	200	195	140	4.82
増 減 額 (B-A)	1,500	70	55	40	—
増 減 率 (%)	25.0	53.8	39.3	40.0	—
(参考) 前期実績	4,722	89	143	101	—

3. 修正の理由

機能性素材事業においては、上期、国内、海外ともに順調であり、期初予想を上回るペースで推移しており、上期において売上、利益ともに増加の要因となりました。

通信販売事業においては、新規顧客獲得単価の大幅な低減と顧客全体の購入単価の上昇、継続率の改善に成功し、競争力が高まっています。

これを受け、上期に広告宣伝費の追加投資を行い、顧客数の拡大を図りながらも、通期では売上高、利益ともに期初予想より増額が達成できる見込みとなりました。

顧客数の大幅に増加により、来期以降の利益基盤も獲得できたこととなります。

以上の収益改善を伴う積極投資の結果、第2四半期では売上高の増加と利益面の修正を行い、通期では売上高、利益とも上方修正いたします。

(注) 上記の業績予想は、現時点における入手可能な情報に基づいており、実際の業績は、様々な要因により予想値と異なる可能性があります。

以上